

のぞみ

第 56 号
令和2年9月1日



公益社団法人
美祢市シルバー
人材センター

編集：広報部会
美祢市大嶺町東分418-8
TEL 0837-53-0541



大賀ハス（美東町長登）

安全標語 全国統一スローガン
「いつまでも 働く喜び 無事故から」



公益社団法人
美祢市シルバー人材センター

正会員数 (令和2年7月31日現在)
男 340 人
女 125 人
合計 465 人

—(令和2年5月)新型コロナ対策により総会は書面決議—

令和2年度定例総会について

令和2年5月29日(金)に、秋芳シルバーワークプラザにおいて、令和2年度定例総会(書面決議)を開催しました。例年の型での開催予定しておりましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、やむなく会員各位の委任状による議決権行使をいただきました。

議案第1号「令和元年度事業報告の承認について」

議案第2号「令和元年度収支決算の承認について」

議案第3号「補欠役員の選任について」

議案第4号「理事長に対する権限委任の承認について」

会員総数443名。出席会員数336名(うち委任状による者324名)で、定款第18条の規定により総会が成立し、議案4件については全会一致で可決承認されました。

昨年5月1日に平成から令和に元号が改正され、二回目の定期総会を迎えたが、本年は世界はもとより、我が国におきましても、新型コロナウイルスの脅威のど真ん中にあり、毎日コロナウイルスによる重篤者や死者の数が伝えられていますが、一日も早い終息を願っているところであります。

急激な少子・高齢化の進展は、単に労働力人口の減少にとどまらず、年金・医療費・生活保護費等の社会・福祉制度の将来の運用においても大きな問題をはらんでおり、多様な就業ニーズを持つ高年齢者の雇用の需給調整システムの一層の強化が求められているところであります。

このような中で、高年齢者の長年培った知識・経験を活かすと共にそれぞれの希望する働き方を選択できる「シルバー人材センター事業」は、国が推進している働き方改革における高年齢者の就業促進を踏まえた「一億総活躍社会」を実現していく上でも、補完的な労働力として雇用・就業対策の重要な柱として位置づけられているだけでなく、高年齢者の健康保持や生きがいの充実による社会保障費の低減、地域コミュニティ形成への貢献等シルバー事業の枠組みだけでなく副次的な効果からもますます積極的な事業展開が期待されているところであります。

令和の時代を迎えて、今年度からの第四次中期計画を基本として、会員の増強を図り、請負・委任事業を通じ、地域の日常生活に密着した就業拡大を積極的に取り組み、社会の担い手として活躍できる就業機会の提供、及び派遣事業による人手不足分野や現役世代を支える分野等、これまで以上に安全適正就業の徹底、及び創造性のある事業運営を実施して参りたいと存じております。

どうぞ、地方公共団体の皆様をはじめ関係諸機関、会員の皆様方のご理解を頂きながら公益性のある地域社会づくりに寄与し、貢献していくことを目指して参りたいと思っています。

理事長 林 繁美



令和2年7月吉日

新任事務局長あいさつ



4月1日付で、山縣事務局長の後任として就任しました西岡博和と申します。

センターの重要性を認識し全力で取り組む所存ですので今後ともご指導ご協力をお願いいたします。

仲間を待っています!!(会員募集)

シルバー人材センターは健康で働く意欲のある



高齢者の就業システムで、

地域への社会参加



を目的として運営されている公益的な団体です。

シルバー人材センターには豊かな経験、技術をもった人生の達人たちが多数



会員として加入しています。

「私にはなにもできなり・・」と思わず、気軽に声を



かけてください。

ここには一緒に働き、一緒に喜び笑う



仲間がいます。そして、地域の方

とのふれあいがあります。



あなたの豊かな経験をぜひこの美祢市のために投立てみませんか



在籍10年・20年おめでとうございます



20年表彰受賞者

【美祢地区】	今井 健彦 岡田 よし子 三隅 淳美
【美東地区】	井上 征男 白石 征治
【秋芳地区】	河崎 節代 岡崎 昭治

10年表彰受賞者

【美祢地区】	今井 茂明 藤本 寿和 今西 徹 野上 正士 柳井 孝之 茅壁 謙三 坪井 佬子 柴崎 文雄
【美東地区】	田邊 範久 森重 優 吉田 澄雄 石田 和子 宮田 宏志 岡村 恵右
【秋芳地区】	伊藤 活美 秋枝 田鶴子



美祢地区 今井健彦

この度、20年の表彰を頂き誠にありがとうございます。

入会させて頂き、施設の管理、普及活動等仕事に携わって来ましたが、この間多くの方々との出会いとご支援を下さり、長いようで短かかった20年を何とか働くことが出来ましたことは皆様のご協力やシルバー人材センターの御指導と感謝しています。

新しい思い出も出来、健康で働くことの喜びは、やはり何にも代えられない味わいも経験しました。

今後とも、皆様ともどもよろしくお願ひ致します。

秋芳地区 岡崎昭治

この度、在籍20年表彰を頂き誠にありがとうございます。

現在は、駐車場管理業務に勤めておりますが、色々な仕事を多くの人達に支援をいただきながらの20年でした。

その間、合併による新美祢市の誕生等あり、地域の人達との交流をより深めることとなりました。

また、今年は世界中がコロナウイルスの蔓延で苦慮しており一日も早い終息を願っております。

最後に、これからも何かとお世話になりますが、体力の続く限り地域社会に恩返しができればと思っています。よろしくお願ひ致します。

美東地区 井上征男

この度、シルバー人材センター在籍20年の表彰の栄誉を受けました。ありがとうございます。

退職後に少しでも地域貢献できればとの思いと、小遣いが得られればと入会しましたが、20年も続けていました。

事務所の皆さんと会員の皆さんに助けられながら続けて参りましたが、もうしばらく地域の皆さんのお役に立てれば良いがと体調に注意しながらの毎日を過ごしています。



美東地区 森重 優

「行く川の流れは絶えずして しかももとの水にあらず(鴨長明)」

時間の経過は早いもので、外交分野の会員として、どんな足跡を残してきたかと振り返ってみると、何もない気がします。

されど、この分野でいつまでも必要とされる人物であり続けたいと思っています。

その気持ちがある限り満足感、達成感があり、日々充実した時間になります。

人生1勝99敗。されど、99敗の負けから多くの知恵が身につき多数の人に接するうえで自身の財産にもなります。



ボランティア活動 道路沿いの環境整備

美祢地区 10月17日(土)
美東地区 10月18日(日)
秋芳地区 10月18日(日)

会員一年生

ようしく
お願ひします。

美祢地区 小川芳実

この度、シルバー人材センターに入会して、時間的に余裕があり、社会に少しでも役に立つて仕事ができる場が欲しくて入会しました。

現在与えられている仕事は、高齢者でも充分できる内容です。

また、いろいろな人に出会えてとても楽しく仕事をしています。

今後とも、先輩の方々から色々教わりながら仕事をしていくたいので、どうぞよろしくお願いします。



秋芳地区 部坂達男

私は、67歳で会社を退職し暇を持て余していたところ、友人からシルバー人材センターに入会してはと言う話がありました。自分では年齢的に遅いのではないかと不安に思っていましたが、シルバーの説明会を聞きに行き、入会を決意しました。

職種は、庭木の剪定作業です。私にとっては難しいのではないかと思っていたが、経験豊富な先輩方が優しく指導して下さるので毎回楽しく作業しています。

これから先も、怪我をしないよう日々成長し、お客様に喜んで頂ける様に頑張っていきたいと思っています。

美東地区 匿名希望・女性

昨年の9月から、シルバー人材センターで4か月間仕事をしましたが一旦退職しました。

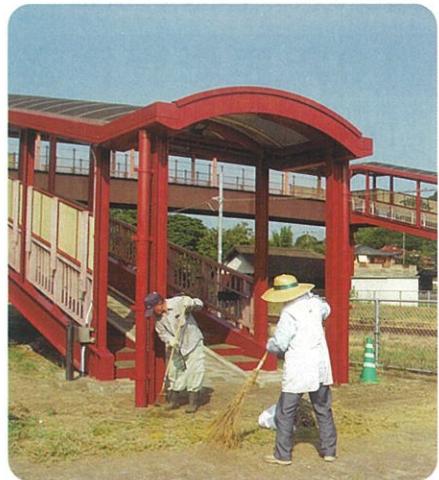
5月、替わりに出てと頼まれてから、2か月経過しましたが、私でも人の役に立てるのならこれからも続けていきたいと思います。

清掃してトイレの中に時々タバコの吸い殻が落ちているときがあります。

自分の家でも同じことをされるのかなあと思いつつ、清掃する時があります。

気持ちよく使用していただきたいと思います。

「お気を付けて」の言葉を添えて。



山口県シルバー人材センター連合会では地域の皆様にシルバー人材センターに対する理解を深めていただくために各種セミナーを各地で開催します。

- ・座ってできる 椅子ヨガ 10月 美祢市
- ・整理収納セミナー 11月 美祢市
- ・いきいきシニア応援セミナー 10月 宇部市・長門市

その他講習会・就業体験等
ありますのでお問い合わせ
ください

山口県シルバー人材センター連合会 083-921-6070

編★集★後★記

外出自粛、感染予防等コロナ禍で大変な毎日ですが会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。こうした中、シルバー人材センターでは会員の生涯現役社会を目指してさまざまな分野で就業の場を提供され、多くの方が働いておられます。

広報部会としても会報「のぞみ」は、会員とセンターとをつなぐ大切なものと思っており、できるだけ多くの情報を伝え、喜ばれる紙面にしようと今後も務めてまいります。

(広報部会長 篠田 巧)

表紙の説明 _____。

大賀ハス(美東町長登)

昭和26年に、千葉市の遺跡で発掘した2千年前のハスの種を、大賀博士が発芽させたものです。

その後、世界各地で株分けされて、長登の「天平の池」でも花開いているのです。

(写真提供 会員 藤本寿和)